

# 町立病院開院に向けて 4,720万円 改修工事始まる

一般会計 12月補正

**補正予算額 1億 995万1千円**  
**補正総予算額 102億4,571万8千円**

費目	補正予算額	主な内容
総務費	2,053万6千円	職員人件費▲105万9千円 行政財産管理経費(火災保険料)27万3千円, 指定管理となる集会施設修繕費2,000万円, CATVアンケート14万円, 新エネルギー計画作成35万6千円, ふるさと応援寄付のお礼13万円, コミュニティ施設管理経費40万円, 他
民生費	5,160万円	職員人件費▲209万1千円, 敬老会開催経費▲40万円, 高齢者福祉施設・雨漏り修繕費(豊松)241万5千円, 障害者介護給付・訓練給付事業2,600万円, 障害者補装具給付事業140万円, 障害者自立支援医療事業80万円, 介護保険特会繰り出し経費213万7千円, シルトピア・認知症デイサービスセンター1,000万円, 学童保育(神石)ストープ5万3千円, 母子生活支援事業4万4千円, こばたけ保育所(漏水修理)油木保育所(炊飯器・冷蔵庫・食器・ラジカセ・ファンヒーター)55万6千円, 生活保護935万8千円, 他
衛生費	▲3,425万8千円	町立病院改修工事▲4,000万円, 入浴施設備品, 他280万円, 職員人件費101万5千円, 妊産婦健診公費助成(5回→14回)100万3千円, ボーリング工事補助350万円, やすらぎ苑・2号炉制御盤取り替え工事60万円, グリーンセンター陽光・落雷修繕費46万5千円, し尿処理場燃料費(電気料・ポンプ修繕)274万4千円, 他
農林水産業費	2,603万8千円	職員人件費▲30万4千円, 強い農業づくり交付金▲190万8千円, 県営中山間地域総合整備事業▲146万4千円, 中山間地等直接支払い事業289万3千円, 有害鳥獣対策(電柵, ネット, トタン等補助)567万5千円, 和牛の里(浄化槽撤去改修工事(50人槽→7人槽))96万8千円, 和牛の里・電柱移転費78万8千円, 単県農道改良工事(牧線・八幡宮前線)1,800万円, 地籍調査173万6千円, 他
商工費	113万4千円	スコラ・自動火災報知器・非常時放送施設落雷修理113万4千円, 他
土木費	253万3千円	職員人件費▲6万7千円, 緊急地方道路整備事業260万円, 他
消防費	2,398万6千円	消防団退職金(69名)2,373万9千円, 消防屯所等管理経費24万7千円
教育費	1,854万6千円	スクールバス購入費(4台)1,295万9千円, 高蓋小・ストープ8万円, 二幸小(地下水ポンプ・漏水修理・体育館使用による光熱費)28万9千円, 小学校特殊教育援助13万3千円, 小・中学校医報奨金11万円, 小・中学校医療扶助6万8千円, 三和中(校舍改修工事)374万円, 中学校修学旅行介助員経費6万7千円, 三和地区共同調理場(冷蔵庫・高圧洗浄機)37万円, 給食扶助費48万円, 他
諸支出金	▲16万4千円	敬老会対象人数減▲16万4千円

## 平成20年度12月補正 予算 質問

### 問 病院改装費の減額は

松本彰夫議員

**Q** 県立神石三和病院の改装費が4千万円減額されている。新年度に改めて予算化するのか。  
**A** 病院対策室長 本年度は、工期的にも無理があり、減額補正した。新年度に外壁工事、2階、3階の改装を行った。

**Q** スクールバス4台の購入が計上され、町営バスとして、運転業務を委託される計画だが、全面委託よりは、交付税の関係などで有利なのか。  
**A** 企画課長 町で購入すると、補助金、交付税の対象となるので、直営で行い、運転業務のみ委託する。



病院対策室

### 12月補正予算 (単位:万円)

会計名	補正額	補正後の額	
一般会計	1億 995万円	102億4,571万円	
特別会計	国民健康保険	▲8,596万円	12億1,671万円
	後期高齢者医療	0	3億4,320万円
	老人保健	0	3億5,887万円
	介護保険	425万円	16億9,184万円
	簡易水道事業	1,152万円	4億8,074万円
	飲料水供給施設事業	▲40万円	4,422万円
	農業集落排水事業	140万円	2億3,844万円
	分収育林事業	0	10万円
計	▲6,919万円	43億7,412万円	
合計	4,076万円	146億1,983万円	

### 問 飲料水確保対策事業は

村上克明議員

**Q** 補助金を4件と共同施設1件の350万円が補正されているが、国庫補助対象の箇所はないのか。  
**A** 環境衛生課長 これらの補助対象は国庫補助対象外だ。

**Q** 有害鳥獣駆除対策事業費が12月補正で567万5千円計上されているがその内訳は。  
**A** 産業課長 秋までの電柵など317件と駆除対策費である。

**Q** 町外の駆除隊にも補助金対応がいろいろある。  
**A** 産業課長 町外の駆除隊員は該当しない。

### 問 消防団管理経費について

小林 貢議員

**Q** 退団者69名、入団者27名となっている。退団理由と将来的の員数をどう推計しているのか。  
**A** 総務課長 2年に1回人事の刷新をしているが、合併して2回目の更新の時期である。

**Q** 退団理由は実質活動できていない団員、団長1名など世代交代も含めた人数である。入・退団者数の差が大きく、来年1月1日が698名となり、700名を切ることを危惧している。当面は器具の整備を図り小教精鋭による地域消防団を充実して行く。  
**A** 総務課長 待遇改善・施設設備改善と併せて、退団希望者のうち実働的団員への慰留、事業所などへの協力依頼などを含め、団員確保に努めたい。

**Q** 団員該当者が減少している中、今後、実働的団員の最大限確保と待遇改善にも配慮された。  
**A** 総務課長 待遇改善・施設設備改善と併せて、退団希望者のうち実働的団員への慰留、事業所などへの協力依頼などを含め、団員確保に努めたい。